

な か の

『人・自然にふれあい、あいさつのこだまする学校』

共存社会を目指し、子供たちに身につけさせておくべきことは何？

校長 田邑 八重子



11月は、県民週間でした。今年もコロナの影響で地域の方々への御案内等控えさせていただきました。交流グランドゴルフ・学習発表会等については、地域の一部の方々には、これまで同様案内を差し上げたところ快く参加していただきました。感染予防をしながらでしたが、本当にありがとうございました。そのときのことが「永野小ホームページ、永野小ブログ」にも掲載してありますので御覧ください。来年こそは、多くの地域の皆様に来ていただける状況になることを職員・児童共々願っております。

皆さんもご存じのように、これからの社会はグローバル（世界的な規模）社会です。多様な国々の人々や多様な考えの人々と関わりながら生活していかなくてはなりません。また、パソコン・タブレット等のIT機器やスマホを使った生活もしていかねばなりません。このように社会は変わっていきますが、AI（コンピューターなどの人工の知能）にはできない、人間にしかできない事、人として身につけておかなければならない事が多々あります。その一つに自主性があります。でも、この自主性はどのようにしたら身につけられるのでしょうか？

そのヒントになる情報が、10月にさつま町教育委員会から配布されたチラシに「防ごう！ ゲーム・スマホ 依存症！」にありましたが、御覧になられたでしょうか。このチラシは、精神科医の増田彰則先生に助言をもらいながら作られたものです。そのチラシの中に、「車での登校に頼ってしまうと、自立心の育成や体力向上によくない影響を与える可能性があります。」と記載されていました。体力の向上に影響があることは想像できますが、自主性の育成に影響を及ぼすとは驚きでした。最近、脳科学の研究が進み、いろいろなことが分かってきています。そのことにより、生活の中でどのようなことに気をつければよいか分かり、指導しやすくなってきました。



車での登校を続けるということは、学校へ着く時間や家を出る時間を自分で考えたり、自分で歩くという負荷のかかることを経験しないこととなります。小学生の時期に、自分にできることを自分で考え行動できる経験は、自主性を育み、また子供たちの自信や人間性を高めることにもなります。そこでお願いです。今後も、子供たちにできる範囲で歩いての登校をさせていただきますよう、保護者・家族の方々をお願いします。

増田先生は、子供たちが元気に生活していくために必要な事として、睡眠時間をしっかりとる(9時くらいをめに寝る)ことを言われています。午後10時くらいから午前2時くらいまでの間に、体や心の疲れをとるホルモンが分泌され、心と体のバランスがとれ、次の日は、1日元気に活動できるからです。心と体が安定し意欲的に活動できることは健全な成長に欠かせないことだと私も思います。

現在、世界の中でも日本人の睡眠時間は少ない方だといわれています。そのことによる何らかの悪影響が健康面（心と体）に出てきているようです。15年くらい前にも県教委から「早寝・早起き・朝ご飯」を推奨するということが出されました。時代とともに生活は便利になり、寝るのが遅くなった子供たちの学校生活に変化（朝から眠たい・学習に集中できない・疲れやすい・いらいらしやすい等）が起こってきていることが、これまでの私の経験から予想できます。学習効果を高め、元気に活動できるように変えるための努力が必要です。大人にとっても、睡眠をしっかりとることは元気に過ごすために必要なことですので、少しずつ親子で睡眠時間確保に気をつけて過ごしてください。

- ※共存とは・・・お互いに助け合い、自分も他人もそこに存在すること
- ※自主性とは・・・人から言われる前に、自分で考え行動できること



永野っ子 行事の紹介

～実りの秋～

10月から11月にかけて、1・2年生はサツマイモほり、5・6年生は稲刈りと脱穀を行いました。

1・2年生は、生活科園で育てていたサツマイモをスコップや手で一生懸命に掘って、たくさんのサツマイモを収穫することができました。中には、自分の顔と変わらないくらいの大きなサツマイモを収穫し、満面の笑みで喜んでいました。



また、5・6年生は、上別府裕人さん、岩元涼一さんの指導を受けながら、稲刈りと脱穀を行いました。6年生は、昨年につき2回目とあって、手際よく作業を進めていました。

今年も、たくさんの方々の御協力をいただき、多くの収穫ができました。



「いのちを育む事業」

10月13日に、「いのちを育む事業」の一環として、助産師の山下百恵先生に「いのち」についての授業をしていただきました。「男女の身体の違い」や「いのちのはじまり」、「胎児のはなし」、「みんなの誕生」などについて、分かり易く話をしてくださいました。また、妊婦体験や赤ちゃんだっこ体験なども行いました。山下先生は、「生まれてきただけでも素晴らしいこと」と命の大切さを教えてくださいました。



<交流グランドゴルフ>

11月2日(火)、永野グランドゴルフ同好会の皆さんをお迎えして、全校児童とグランドゴルフで交流をしました。

初めてスティックを持つ児童もいましたが、優しく教えていただき、楽しくプレーすることができました。

また、最後に3・4年生が育てていた葉ボタンをお礼としてプレゼントしました。



<<入賞おめでとう!!>>

- 令和3年度さつま町人権啓発標語・ポスターコンクール
 <標語>

【入選】4年 谷山 幸希

【入選】6年 谷山 大翔

<ポスター>

【入選】2年 宮田 結桜

【入選】3年 徳留 妹紅

【特選】5年 川口 心香

【入選】6年 池山 日葵

- さつま町小学校陸上記録会
 種目 5年女子走り高跳び

【2位】5年 川口 心香

種目 5年女子走り幅跳び

【6位】5年 川口 心香

- 新聞よむのびコンクール (伊佐薩摩地区)
 【販売所長賞(さつま)】6年 池山 日葵

11月・12月の主な行事予定

11月26日(金)	青少年劇場
12月 1日(水)	小・中学校音楽発表会
2日(木)	校内持久走大会 学級PTA・学校保健委員会
4日～10日	人権週間
11日(土)	土曜授業 PTA空き瓶等回収・迎春準備
24日(金)	2学期終業式